

5-④

子どものやる気を引き出す言葉かけ集の作成と活用



学習するためのスイッチをONにする言葉

子どもたちが家庭で学習する気持ちになる言葉「学習するためのスイッチをONにする言葉」を募集させていただきました。ご家庭でも声かけの際に参考にしてみてください。



小学校低学年

お父さんが家庭学習をするときに、そばで見守ったり、学校で学習したことをたずねて一緒に学習したりして、学習習慣を身につけるようにしていらっしやいます。

どんなふうにするのか
やって見せて！



がんばれ！

前よりよくできるように

なったね！



一緒にするよ！

具体的なほめ言葉です

何時から始める？



漢字のはらいが
上手だね！



後で困るのはだれ
かな？

やらないといけ
ないことは先にし
よう！



小学校中学年

進んで家庭学習をするための言葉かけや家庭学習はするものという気持ちになるような言葉かけをしていらっしやいます。

宿題をしたら好きな
ことをしてもいいよ！



1, 2, 3, Go!
さあ、そろそろ
やろうで！

宿題をちゃんとやっ
ていくと気持ちいいよ！



みんなで、一緒に
しよう！

宿題がなくても1日
1つは勉強しよう！

自分から進んですと
もっといいよ！



やるべきことは
しよう！

テレビが見たかったら
〇時までにしな
いと見られないよ



小学校高学年

将来について考えさせたり、家庭学習は自分のためのものだという声かけをしたりして、進んで家庭学習に取り組むようにしていらっしやいました。

困るのはお母さん
じゃないけえな。



やることをしてから好
きなことはしよう！

やるべきことは
早く。後はゆっくり。

早く終わらせると、
後が楽だよ。



さあ、何時から
始める！

今日も
がんばってね！



努力は必ず
報われる。

将来



将来なりたい職業につ
くためには、どんなことが
必要な？

中学生は、注意をする言葉が多くなって、やる気を起こすための言葉かけはぐっと減っているようです。中学生になるまでに、進んで家庭学習をする習慣を身につけたいものです。

